

# My Future Campus リーガルパーク企業ゼミレポート

2013年下期企業ゼミ第3弾として、リーガルパークの企業ゼミを開催しました！半日かけて、じっくりと「裁判員裁判」について学びました！

國學院大學法科大学院の法廷教室を使用したので、終始緊迫とした雰囲気の中、裁判や話し合いを行っていたのがとても印象的な企業ゼミとなりました。

## 1 限目 模擬裁判、開廷！



冒頭に、リーガルパーク代表で弁護士の今井先生

より、本日のプログラムや法律についての解説、法と刑罰の意義についての説明をいただきました。

そして、架空の傷害致死事件を題材にした模擬裁判がスタート！被告人や弁護士、検察官が次々と登場し、最後に参加者の皆さんが裁判員として入廷しました。起訴状朗読から始まり、まさに本物そのものです。裁判が進むにつれて、裁判員役の皆さんの表情は、ますます真剣に。被告人への質問では、裁判員役の9人全員が質問するいい展開に！皆さんしっかりとそれぞれの主張を聞いて、考え込んでいました。

## 2 限目 休廷（裁判官・裁判員の評議）



2限では実際に裁判員同士で判決（量刑）についての話し合いが行われました！法律についてのアドバイザー役として、実務家である弁護士1名が加わり、1時間の量刑についての話し合いがスタート。始めにリーダー役を決めて、順番に1人ずつ自分の意見とその理由を説明。また、検察側の主張と弁護側の主張を洗い出し、自分たちの判断が論理的に間違っていないか、きちんと検証していて、充実した中身の濃い1時間となりました。また、最終的に判決内容を多数決で決めていたことが、まさに「司法における民主主義」という感じで、とても印象的でした。

## 3 限目 判決言渡し・まとめ



いよいよ、判決言渡しです！話し合いにより裁判長役となった参加者が、実際に判決と理由を読み上げ、これをもって本日の模擬裁判が終了となりました。滅多にない経験が出来た上に、本格的な法廷教室のためか皆さん終始緊張していましたが、裁判の終わりとともにリラックスした表情に。参加した皆さんにとって、裁判員裁判はもちろんのこと、法のあり方について真剣に考えた感慨深い1日となったようです。本日のまとめとして、今井先生やその他弁護士の方々から講評がありました。そして、被告人役の方が意外な本業であったなど種明かしもあり、最後は和やかな雰囲気での終了しました。



### 参加者の感想(一部抜粋)

- ・ ここまで本格的なものだと想像してなかったので、体験できて本当によかった。ディスカッションもみんな平等に同じくらい発言していたことに感動した。
- ・ 自分の考えてなかった点からの意見を聞き、納得することが多くて、とても楽しかったです。
- ・ 本格的な格好(法服)で、場所で貴重な体験ができて良かったです。初対面の人とのディスカッションで多方面から考えられて面白かったです。
- ・ 今まで裁判員裁判に賛成だったんですけど、それを考えさせられました。

以上